



平成27年3月25日

各 位

会 社 名 東洋エンジニアリング株式会社  
代表者名 取締役社長 石橋 克基  
(コード：6330、東証第一部)  
問合せ先 経理部長 三代川 康雄  
( TEL : 047-454-1521 )

平成27年3月期通期連結業績に影響を与える事態の発生に関するお知らせ

ブラジルにおける当社持分法適用会社(当社持分50%)において以下の事態が判明し、平成27年2月6日に公表しました当社の平成27年3月期(平成26年4月1日~平成27年3月31日)の通期連結業績予想が変動する可能性が生じたのでお知らせいたします。

なお、現在、当該持分法適用会社に当社要員を派遣し内容と影響額を精査中であり結果が判明次第、別途お知らせ申し上げます。

株主・投資家の皆さまをはじめ、ステークホルダーの皆さまには、多大なご迷惑とご心配をお掛けすることになり、ここに深くお詫び申し上げます。

## 記

### 1. 対象持分法適用会社とその子会社の内容

#### (1)持分法適用会社の内容

- ・名称 : TS パーティシパソエス社 (TS Participações e Investimentos S.A. : TSPID)
- ・所在地 : ブラジル国リオデジャネイロ市
- ・設立年月日 : 2012年8月7日
- ・資本金 : 5,368万ブラジルリアル
- ・資本構成 : 当社50%、ブラジル法人 SOG オレオイガス社 (SOG-Óleo e Gás S.A. : SOG) 50%
- ・売上高 : 約500億円(平成26年12月期)
- ・子会社構成 : 傘下の100%子会社として、以下の2社を有する。
  - エスタレイオス・ド・ブラジル社 (Estaleiros do Brasil Ltda. : EBR)  
: 海上設備のEPC事業
  - トーヨー・セタル・エンプレエンジメントス社 (TOYO-SETAL Empreendimentos Ltda. : TSE) : 陸上設備のEPC事業

#### (2)EBR 社の内容

- ・名称 : エスタレイロス・ド・ブラジル社 (Estaleiros do Brasil Ltda. : EBR)

- ・所在地 : ブラジル国リオ・グランデ・ド・スル州サンジョゼ・ド・ノルテ市
- ・事業内容 : 主に FPSO(浮体式海洋石油生産・貯蔵・払出設備)の洋上原油生産設備  
(トップサイド) などの海洋設備の EPC
- ・資本構成 : TSPI 100%

## 2. 現段階での判明事項

### (1) EBR 社保有プロジェクトにおける損失発生の可能性

#### ① 対象プロジェクトの内容

- ・客先名 : ペトロブラス・オランダ社 (Petrobras Netherland B.V. (ブラジル国ペトロブラス社 (Petróleo Brasileiro S.A.) のオランダ法人))
- ・プロジェクト名 : P-74
- ・役務内容 : FPSO トップサイドの設計、機器資材調達、モジュール製作・据付までの一括請負
- ・FPSO の係留地 : ブラジル・フランコ 1 鉱区(リオデジャネイロ沖合)
- ・契約金額 : 約 700 億円
- ・契約発効時期 : 2013 年 4 月
- ・契約工期 : 2016 年 9 月

#### ② 損失リスクの内容

- ・損失の規模 : 未確定であり現在精査中ですが、約 170 億円に達する可能性があります。
- ・損失の原因 : ブラジルにおけるビジネス環境の変化の中、プロジェクト運営にも種々の困難が発生し、急速にコスト・オーバーランが顕在化した。(原因・内容についても現在精査中)

### (2) EBR 社保有固定資産の減損の可能性

上記に加え下記の EBR 社所有固定資産について、現在のブラジルマーケットの状況から、将来の事業計画に不透明感が発生し、一定の減損処理を行う可能性があります。(本件についても現在精査中)

#### ① 対象固定資産

- ・所在地 : ブラジル国リオ・グランデ・ド・スル州サンジョゼ・ド・ノルテ市
- ・敷地面積 : 約 150 万平方メートル
- ・資産内容 : FPSO などの海洋構造物の建造のためのヤード  
(栈橋、モジュール建造ヤード、鉄骨構造物や配管のプレファブ設備等で構成、上記 P-74 プロジェクト受注に伴い建設。)

#### ② 固定資産投資額 : 約 180 億円

3. 当社通期連結業績への影響

TSPI 社は当社持分法適用会社ですが、共同出資者の財務状況から、EBR 社の当該損失を反映した TSPI 社の損失全額を当社通期連結業績に反映する可能性があります。詳細が判明次第、別途、「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表する予定です。

4. 配当への影響

以上にともない、誠に遺憾ながら、予定しておりました期末配当の実施は困難となる見通しです。確定次第、別途、お知らせ申し上げます。

以上